

メールEDI(受注)連携オプション

ERP連動

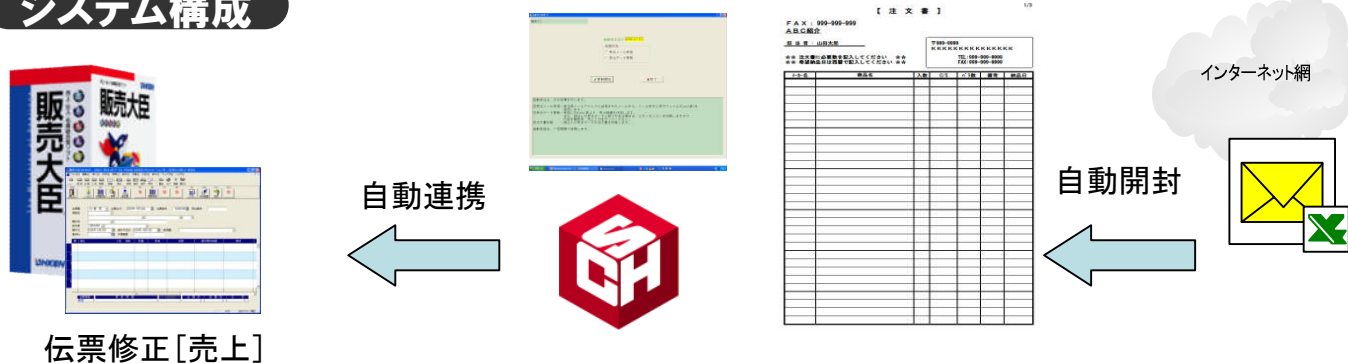
連動ソフト

販売大臣

EXCEL表が添付されたメールから基幹系システムとの自動連携を図れます。

得意先へ発注書EXCEL表を事前にメール等で渡しておき、発注時はその発注書に数量と納期を入力して、メール添付送信。受信側は添付メールを自動開封し、基幹系売上データへ自動連携するシステムです。(従来のFAX受注から比較し、業務大幅軽減)

システム構成



主な機能と特長

■受注作業の軽減化

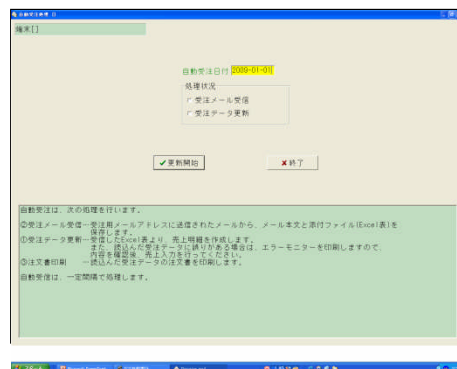
従来の受注方式ですと、FAX受信+コード記入+手入力等かなりの時間とオペレータ作業が必要でしたが、自動運転により大幅な作業の軽減が可能です。

■受注以外のアプリケーション連動(応用編)

受注連携以外に、給料データ(EXCEL添付)での自動連携や仕訳データ(EXCEL添付)での大蔵大臣連携等の応用も可能です。(各種連携=個別対応可能)

■24時間自動運転可能(夜間自動受信で入力済)

PC1台を自動運転させておき、夜間に受注添付メールが受信されると自動で販売大臣側へ受注データ(売上データ)を自動作成します。メール自動読取時間間隔は設定可能。自動運転ではなく、朝一番にメールEDI開くとその時に自動連携する事も可能です。



導入業種例

全業種


サポートエリア

東北・関東・中部・東海・近畿地方

サポート体制

- 年間保守サービス
- ・オンライン(RSup)によるサポート
- ・電話・FAX・メールによるサポート

■販売元:

 (株)コンピューターシステムハウス

※帳票出力にあたり、Excelが必要となります。

システムに関する最新情報はこちらより
⇒ <http://www.ohken.co.jp>

お問い合わせ先
⇒ 応研株式会社仙台営業所まで